

「雨  
と  
う  
も  
の  
ち  
や  
す  
、  
こ  
こ  
い  
勢  
に  
ひ  
ふ  
ば  
・  
り  
・  
出  
が  
し  
ひ  
・  
た  
い  
・  
た  
・  
家  
に  
め  
前  
に  
ひ  
・  
ば  
・  
り  
・  
が  
・  
ひ  
・  
い  
・  
た  
（  
地  
わ  
れ  
が  
し  
た  
）。

4.  
ひ  
ば  
・  
り  
・  
が  
・  
ひ  
・  
い  
・  
た

豊  
丘  
村  
豊  
丘  
南  
小  
学  
校  
四  
年

○  
・  
○

くわおき場から牛小屋の前にひばりがひい。  
足は入れど、ひばりの中へ  
し入り、ひばりへ地われの所をふんぐは入れ、ふんぐは入り、いちやは、  
つかはしおかあちやと、おかあちや  
音をたたいて、すこないじよあた、だんにやだけだ。  
いかあちやがとんぐは、ぞきとい。トヒよんだ。  
かたけた。ほんうくは、電気はつてしまふ。  
かかたか。天じよ悲しきとおじわたり立つてしまふ。  
が何く時うから雨みたしはさけんばかり見  
す時間たつ山がだいしんのふわたらしはバタカラ  
れたがホト出でる。わに、ちにいに運んだ。  
家の前からすれ、来てはいだり見

うか、夜。

んがたん夜。

ばらとにな。

がドビおなづく

ううちだた。家に

ずドシよした。には

たドソと。みんい

ビ思ド心配な脛間

い心配な脛間

おもいで脛間

かの心配な脛間

あすくわの心配な脛間

ちごぐわの心配な脛間

つかはしあくニものこんいいる。されどんぐは、

かたけた。ほんうくは、ぞきとい。トヒよんだ。  
かかたか。天じよ悲しきとおじわたり立つてしまふ。  
が何く時うから雨みたしはさけんばかり見  
す時間たつ山がだいしんのふわたらしはバタカラ  
れたがホト出でる。わに、ちにいに運んだ。  
家の前からすれ、来てはいだり見

うか、夜。

んがたん夜。

ばらとにな。

がドビおなづく

ううちだた。家に

ずドシよした。には

たドソと。みんい

ビ思ド心配な脛間

い心配な脛間

おもいで脛間

かの心配な脛間

あすくわの心配な脛間

ちごぐわの心配な脛間

つかはしあくニものこんいいる。されどんぐは、

ちたき朝一 ツ や  
 ゃ。はにい H パ と外に出で見て見た  
 めみこない  
 ちんびつこだぎて、見に見たら  
 やな出たとけは、ぐつ行ら  
 に砂し。  
 こさたわたわたわらすすはんば  
 わビ。  
 れかわし知りまつはんば  
 てしたはらすりまつはんば  
 いてし、なりねあば  
 た見はさしまてあば  
 。る、まくいとでは  
 ひそそくおたの人はなかつ  
 おゆふる。人はなかつ  
 ふうろぐ  
 ろこを。  
 はこと見レヒ  
 だいたいじよこヒ  
 うぶだすき  
 たきなは、  
 がの  
 ハ、ぞお  
 三た、ふ  
 十ら手ろ場  
 六いづの  
 年がだめ  
 めつ砂